

信州小布施

# 北斎館



# 勝負！

2024  
**1.20 (土) ▶ 3.31 (日)**  
 20 January [Sat] – 31 March [Sun] 2024

■開館時間：午前9時～午後5時（ご入館は午後4時30分まで）  
 ■入館料：大人1,000円／高校生500円／小中学生300円  
 ■主催：一般財団法人 北斎館 ■共催：信濃毎日新聞社  
 長野県上高井郡小布施町大字小布施485 TEL:026-247-5206 FAX:026-247-6188 <https://hokusai-kan.com/>

### The Hokusai-kan Museum

■Hours: 09:00-17:00 (Last admission: 16:30)  
 ■Admission: Adult: ¥1,000; High School: ¥500; Elementary and Junior High School: ¥300  
 485 Obuse, Obuse-machi, Kamitakai-gun, Nagano-ken 381-0201  
<https://hokusai-kan.com/en/> info@hokusai-kan.com



**THE BATTLE IS ON!**



SHINGON-JI LIBRARY ART LINE  
 善光寺平アートライン



この展覧会は「勝負」をテーマに描かれた北斎作品をご紹介します。浮世絵には様々な題材の作品がありますが、その中でも勝負事は人気の高いテーマといえるでしょう。



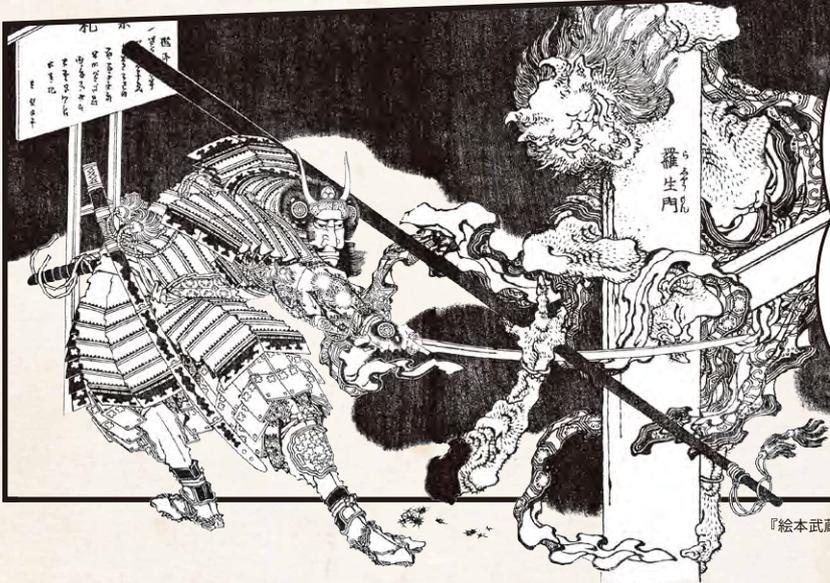
『北斎漫画』より 鯉登り

急激な物価高を図案化した巨大うなぎに抵抗する職人たちの必死な様子は、滑稽でありながら現代の私たちにも共感できる一面を持ち合わせています。



『北斎漫画』より 竹刀稽古 さますもう 槍稽古

江戸の文化の中にも様々な「勝負」は溢れています。剣や槍の試合稽古、馬術などの競技は武士たちの間で盛んとなり、現代でも人気高い相撲は江戸の人たちを熱狂させました。



『絵本武蔵鑑』より 茨木童子、渡辺綱 ※『絵本武蔵鑑』は会期中にページ入れ替えを行います。

「勝負」をテーマに取り込んだ作品としては、天保七年(1836)に刊行された『絵本魁』や嘉永三年(1850)に刊行された『絵本和漢誉』などの歴史上の武将を描き上げた版本作品が挙げられます。『絵本和漢誉』は、日本と中国で誉高い武人を取り上げたものです。英雄たちの力強い姿絵や戦闘シーンは迫力がありながら、髪の毛の一本一本やこまごまとした衣装細工からは繊細な筆遣いが感じられます。

北斎館ご案内

■開館時間

午前9時～午後5時  
(ご入館は午後4時30分まで)

■駐車場

北斎館駐車場(北斎館に隣接)  
大型車・中型車2,000円  
マイクロ1,500円、普通車400円  
(いずれも3時間まで)

■アクセス

- 電車ご利用の場合  
JR長野駅「善光寺口」を出て長野電鉄 特急約20分、普通約30分、小布施駅下車徒歩12分
- 車でお越しの場合  
国道18号線「豊野」信号から約10分、上信越自動車道「小布施PAスマートインター」(ETC車専用)から約8分、「須坂長野東インター」から約20分、「信州中野インター」から約15分

